

# 2026年度DEOS研修講座

## 経営者・管理職向け

### 「AIがコードを書く時代の生存戦略」

#### ～受託開発から共創パートナーへの転換

AIの登場により、システム開発業界はこれまでにない構造的な転換期を迎えています。「コードを書く」ことそのものの価値が急速に低下するなかで、言われたことを実装する「受託開発型」から、顧客の業務・戦略に踏み込む「共創パートナー型」への転換が求められています。本研修では、経営を取り巻く環境の変化を“チャンス”とし、自社の“強み”を活かして「顧客と共に価値を創る組織への転換」を構想し、実現の礎を築くことを目指します。

日時： 1日目 現状分析編 2026年7月 9日(木)13:00～17:00  
2日目 未来構想編 2026年7月10日(金)13:00～17:00  
※2日間の参加が理想ですが、いずれか1日のみでも生存戦略立案の足掛かりとなる内容としています。

場所： 株式会社北海道ソフトウェア技術開発機構 研修室  
札幌市白石区菊水1条3丁目1番5号 メディア・ミックス札幌

受講料： 2日間 66,000円(税込) 1日間 38,500円(税込)

※消費税は、10%で算出しています。

対象者： ・受託開発ビジネスの今後に危機感を持っていらっしゃる方  
・ノーコード、ローコード、生成AIなどの登場により、変わっていく開発現場や取引先の状況を踏まえて経営を見つめ直したい方  
・採用難や離職により恒常的な人材の不足にお悩みの方  
・既存顧客の維持・関係強化や新規顧客の開拓に取り組みたい方  
・新規事業や新しいビジネスモデルの探索に取り組みたい方

前提知識： 特にありませんが、ビジネス経験が数年以上あること、複数の自社の顧客についてある程度把握していることが望ましい

到達目標： ・デジタルトランスフォーメーション(DX)に必要とされる「変革構想」の立案、新規事業、ビジネスモデルの創出に必要な考え方を習得できる。  
・不確実で複雑で曖昧なカオスの状況下でも「変革マインド」を持ち、チームをリードする準備ができる。

定員： 15名 ※締め切り：開催日の2週間前までにお申し込みください。

## Characteristics

- ・外部環境の変化を活かす力(変化対応力・変化先取り力)の強化
- ・顧客・社会・第三者の視点を踏まえた自社の”強み”と”ビジネスチャンス”の発見
- ・ワークショップ(多様なワークシート)を活用した自社の現状・未来構想の言語化・視覚化
- ・ITユーザー側の企業を支援する”非エンジニア”の講師による「経営・顧客・事業」視点のフィードバック
- ・産業カウンセラーの資格も持つ講師による”働き易さ”と”働き甲斐”の創出、人材の定着、組織開発に繋がる視点のフィードバック

## Program

### 1日目 現状分析編

#### 「変化を見極める」

##### — 自社の価値と立ち位置を再定義する

1. 自社を取り巻く環境の変化を知る
  - ・ AI時代の業界構造の変化-コードを書く役割が変わる意味
  - ・ 技術進化が受託モデルに与えるインパクト
  - ・ 受託から共創へ移る理由
2. 自社の顧客を知る①：「顧客把握力・変化対応力」のチェック
  - 《ワークショップ》テーマ「自社の顧客とその変化」
  - ・ 「我が社の顧客はどう変わったのか？」 「我が社はそれに対応できているのか？」
3. 自社の顧客を知る②：顧客の構成と取引の寿命
  - 《ワークショップ》テーマ「顧客ポートフォリオとライフサイクル」
  - ・ 「それぞれの顧客はどう位置づけられるか？」 「取引はいつまで可能なのか？」
  - ・ 「我が社の優良顧客とはどのようなものか？」
4. 自社の顧客を知る③：顧客との関係性と自社の価値
  - 《ワークショップ》テーマ「提供価値と自社の強み」
  - ・ 「それぞれの顧客に提供している価値は何か？」 「そこで活かされている強みは何か？」
  - ・ 「AI時代に新たに強みとすべきものは何か？」

### 2日目 未来創造編

#### 「戦略をデザインする」

##### — 共創パートナーへの転換を描く

1. 未来を構想する：我が社の未来づくり
  - ・ 未来創出のヒント
  - 《ワークショップ》テーマ「強みと機会の把握」
  - 「我が社の強みは何か？」 「ビジネスチャンスはどこにあるか？」
2. 戦略を描く：成熟から成長へ
  - ・ 成長戦略を考える際のポイント、着手手順
  - 《ワークショップ》テーマ「我が社の成長戦略」
  - 「優良顧客の寿命はどのように伸ばせるか？」 「新たな優良顧客をどう開拓するか？」
3. 道筋を提示する：ビジョンとロードマップ
  - ・ 未来像と道筋を考える際のポイント、着手手順
  - 《ワークショップ》テーマ「共創パートナーへの道筋」
  - ・ 「我が社の未来像は？」 「提供する価値は？」 「事業や収益のモデルは？」
  - ・ 「その時に必要な人材とは？スキルとは？」
4. ネクストアクション：明日への助言
  - ・ AI時代の”働き易さ”と”働き甲斐”
  - ・ 共創パートナーへの転換における障害と対策

## Profile



### T&Iアソシエイツ 代表 田中 薫

資格：中小企業診断士、MBA（経営管理修士）

ITコーディネータ、応用情報技術者、産業カウンセラー

活動：ベンチャーキャピタル(V.C.)出身

小売、サービス、IT、バイオテクノロジーなど多種多様な業種・業態に加え、大学発、大手企業発ベンチャー、台湾・中国・ベトナム企業等も経験、複数のコンサルティング会社を経て独立

札幌商工会議所主催 2022年 DX経営研修会、2023年DX経営人材育成塾(DX経営コース・DX人材育成コース) 講師

<https://www.deos.co.jp/koza/detail/st051>



お申し込み方法、お問い合わせ：

株式会社北海道ソフトウェア技術開発機構(DEOS)事業部  
札幌市白石区菊水1条3丁目1番5号 メディア・ミックス札幌  
電話：011-816-9700

<https://www.deos.co.jp> より利用者登録の上、お申し込みください。